



各位



2021年10月28日

会社名 株式会社TOKAIホールディングス
 代表者名 代表取締役社長 鶴田 勝彦
 (コード番号 3167 東証第1部)
 問合せ先 常務執行役員 IR室担当 谷口 芳浩
 (TEL. 03-5404-2891)

2022年3月期 第2四半期決算について ～新中期経営計画 Innovation Plan 2024 “Design the Future Life”を始動～

当社は、本日、2022年3月期 第2四半期決算を発表しましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 年間10万件的顧客件数純増に向け、収益基盤の拡充を進捗

当社は、5月に2024年度を最終年度とする第4次中期経営計画「Innovation Plan 2024 “Design the Future Life”」（以下IP24*1）を公表しました。

IP24における重点戦略のひとつとして、「LNG戦略の推進」を掲げ、Local（既存エリアにおけるシェア拡大）から National（国内新規営業エリアの拡大）、Global（海外への事業展開）へと事業エリアを拡大すると同時に、収益性を重視した「選択と集中」の観点から顧客件数を積み上げていきます。

2024年度末の顧客件数356万件に向けて、今期末の320万件（年間10万件的の純増）を目標に、積極的な収益基盤拡充戦略に取り組んでいます。

当第2四半期の営業活動について、非対面営業の実施など新型コロナウイルス感染防止対策を徹底しつつ、積極的な顧客獲得活動に取り込んだことにより、当第2四半期末における**継続取引顧客件数は3,125千件と、期首の3,099千件に対し26,127件増加（前年同期は39,003件の増加、M&A関連8,253件を含む）**しました。

ガス（LP・都市ガス）顧客が19,920件（前年同期は15,365件）の純増、CATV顧客が16,613件（同25,077件、M&A関連8,253件を含む）の純増、アクア（宅配水）顧客が2,913件の純増（前年同期は247件の純減）と、収益基盤のさらなる拡充を進捗させました。

2. 2期ぶりの増収、売上高が過去最高を更新

当第2四半期の経営成績について、エネルギー、CATV等の顧客件数増加等による増収や、情報通信法人向けストックビジネスの拡大に加え、建築設備不動産のM&A効果などにより、**売上高は961億円（前年同期比+62億円・6.9%増）と、2期ぶりの増収となり過去最高を更新**しました。

利益面については、LPガス及びアクアの前年同期を上回るペースで顧客獲得を進めたことに伴う顧客獲得費用の増加や、ワークスタイル改革に向けた環境整備費用が発生したものの、顧客件数増加に伴う月次課金件数の増加等による増益及び法人向け情報通信事業の増益等により、営業利益は52億円（同△2億円・4.2%減）と、概ね前年同期並みの水準となりました。

また、一時的な特別損失を計上したこと等により、親会社株主に帰属する四半期純利益は23億円

(同△10億円・30.4%減)となりました。

なお、社内計画に対して、売上高、営業利益及び経常利益が、それぞれ上回って進捗、前述の一次的な特別損失を計上したものの、親会社株主に帰属する四半期純利益も、概ね社内計画並みとなりました。

(単位：百万円)

	当期実績 (2021.4.1~2021.9.30)	前年同期実績 (2020.4.1~2020.9.30)	前年同期比	
			増減額	増減率
売上高	96,060	89,836	+6,224	+6.9%
営業利益	5,223	5,452	△229	△4.2%
経常利益	5,284	5,499	△214	△3.9%
四半期純利益	2,281	3,279	△997	△30.4%
1株当たり利益	17.42円	25.04円	△7.62円	△30.4%

3. 新中期経営計画 Innovation Plan 2024 “Design the Future Life”を始動

当社グループは、企業理念である「お客様の暮らしのために、地域とともに、地球とともに、成長・発展し続けます」を変わらない価値として、お客様のライフスタイルの変化、社会環境の変化に対応し、お客様の暮らしを支え、寄り添いながら、これからの新しいライフスタイルをデザイン・提供する“Life Design Group”への進化を目指し、新たな挑戦となる新中期経営計画 IP24 に取り組んでいきます。

2022年3月期は、IP24で掲げた①LNG戦略の推進、②TLC*2の進化、③DX戦略の本格化、④経営資源の最適配分、⑤SDGsに向けた取り組み強化、からなる5つのキーメッセージを実現していくための基盤作りの1年となります。

収益基盤のさらなる拡充に向けて、LPガス事業を中心に顧客獲得費用を積極的に投下していくことに加え、ワークスタイル改革のための環境整備費用を織り込むものの、通期の業績は増収、増益を継続していく計画です。

現時点において、2022年3月期の連結業績予想及び配当予想に変更はありません。

(単位：百万円)

	通期業績予想 (2021.4.1~2022.3.31)	前期実績 (2020.4.1~2021.3.31)	前期比	
			増減額	増減率
売上高	207,000	196,726	+10,274	+5.2%
営業利益	15,240	15,226	+14	+0.1%
経常利益	15,320	15,312	+8	+0.1%
当期純利益	8,830	8,815	+14	+0.2%
1株当たり当期純利益	67.42円	67.32円	+0.10円	+0.2%
期末顧客件数	3,195千件	3,099千件	+97千件	+3.1%

	2022年3月期 (予想)	2022年3月期	2021年3月期
第2四半期末		15.00円	14.00円
期 末	15.00円		16.00円
年間配当金合計	30.00円		30.00円

詳細につきましては、別添の「第2四半期決算について」資料をご参照ください。

また、2022年3月期 第2四半期決算短信は、以下の URL をご参照ください。

<https://www.tokaiholdings.co.jp/ir/library/earnings.html>

*1 第4次中期経営計画「IP24」の詳細は、以下の URL をご参照ください。

<https://www.tokaiholdings.co.jp/ir/management/manageplan.html>

*2 TLC 構想；当社グループが提供する様々なサービスにより、お客様の快適な生活を総合的、且つきめ細やかにサポートし、お客様の満足度の向上を目指す当社グループのビジョン。

以 上

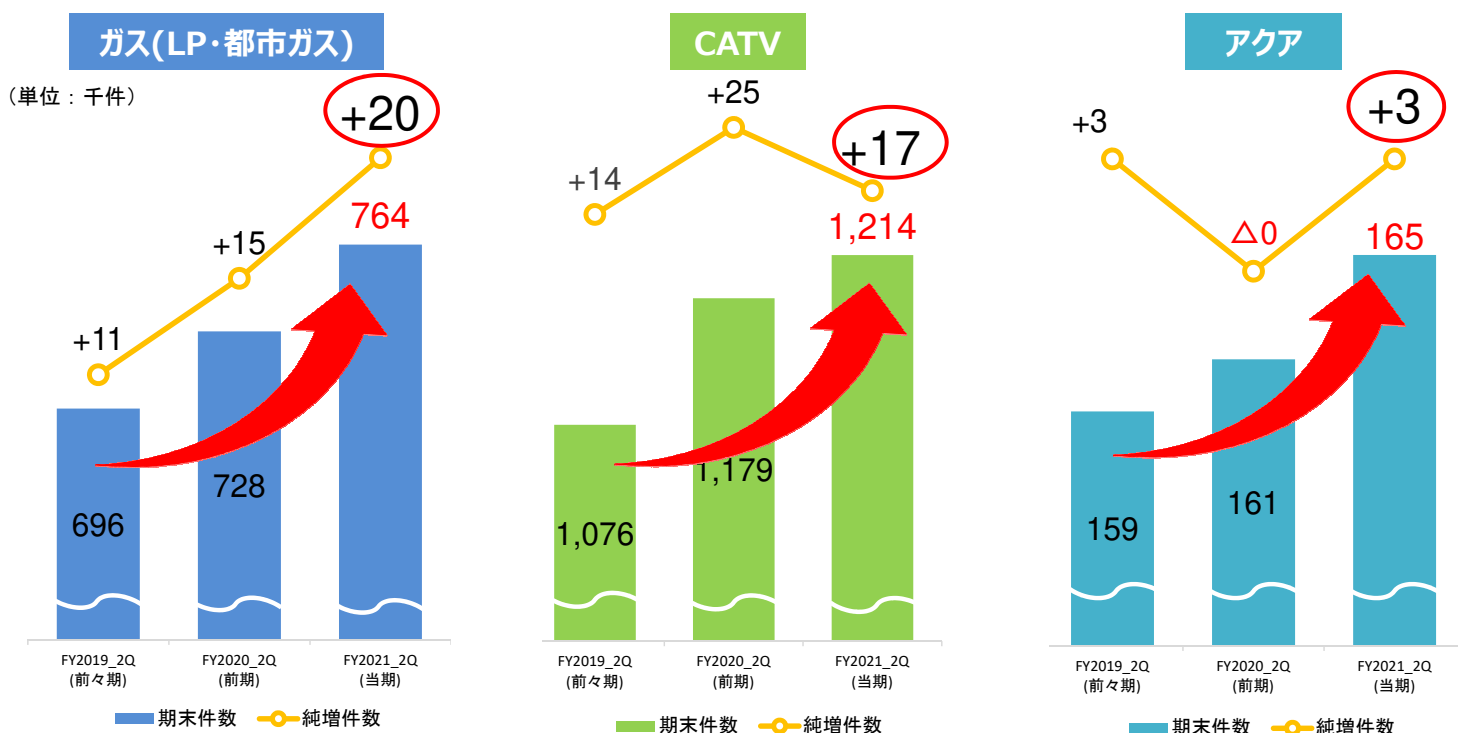
第2四半期決算について

株式会社TOKAIホールディングス
(証券コード:3167)

2021年10月28日

主力事業が堅調に顧客基盤を拡大

- ◎ 当期末の継続取引顧客件数は3,125千件と、期首の3,099千件から26千件増加
- ◎ 主力のガス事業・CATV事業、アクア事業が収益基盤のさらなる拡充を進捗

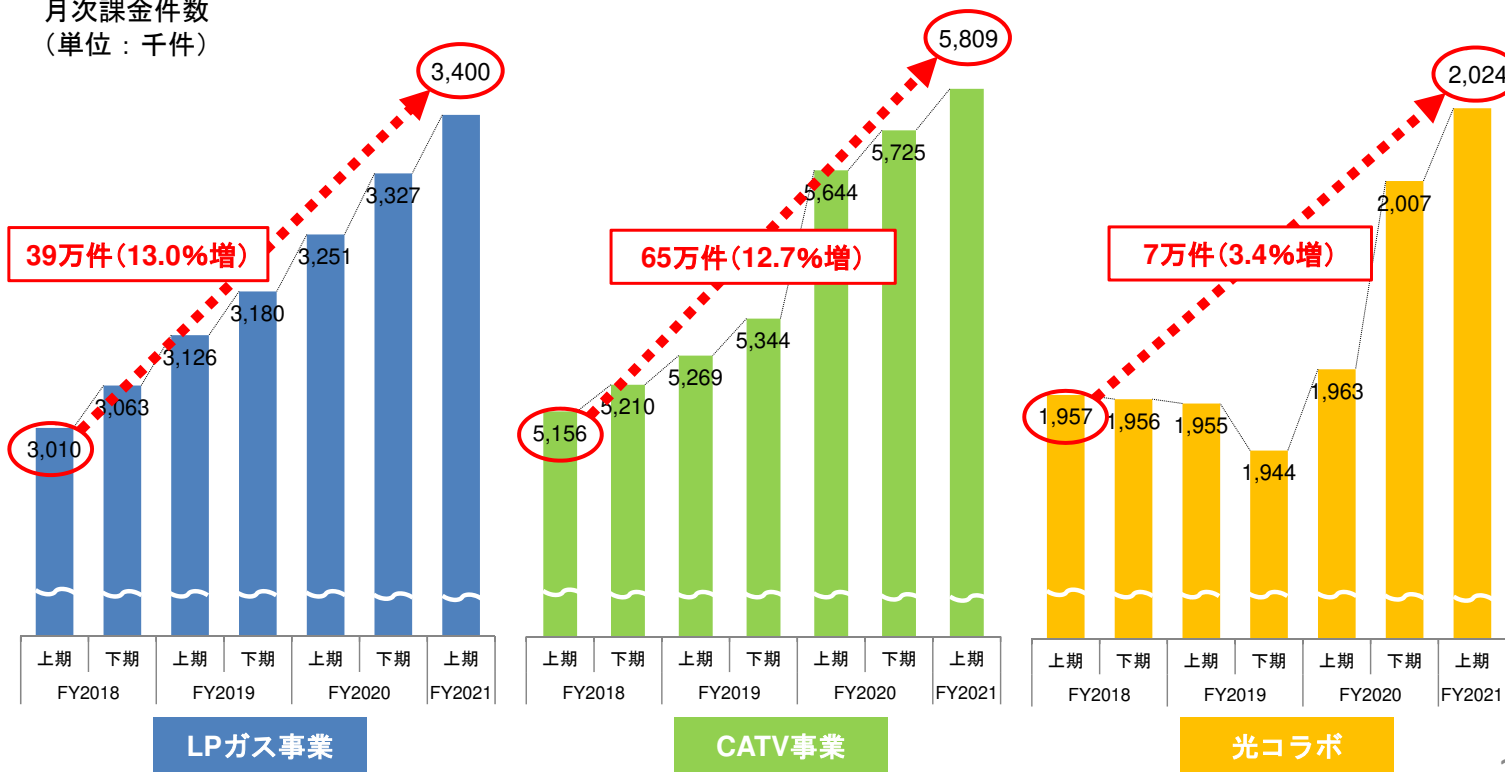


※千件未満四捨五入
※純増件数はM&Aによる顧客の増加を含む。

主力事業の月次課金件数が大幅に増加

◎ 収益基盤である顧客件数を拡大していくことにより、月次課金件数増加による収益増につながっていく

月次課金件数
(単位：千件)



売上高が過去最高を更新

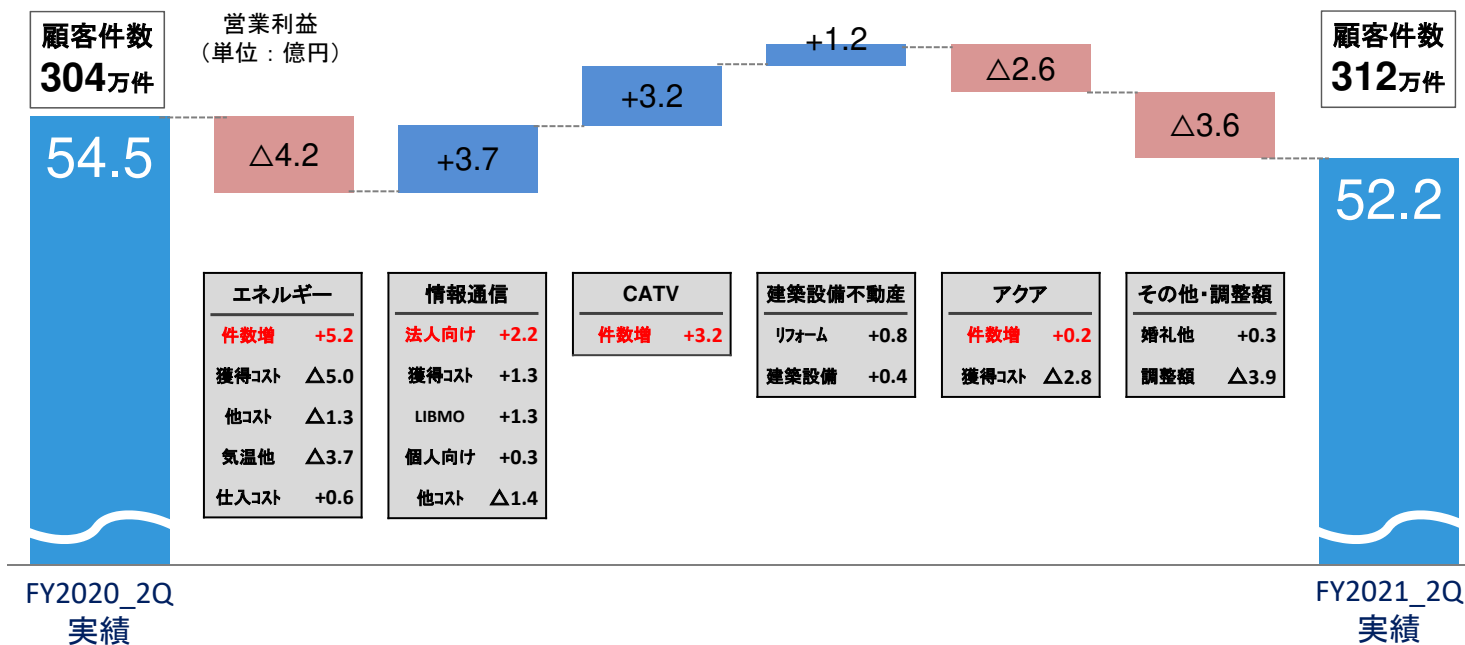
- ◎ 売上高は、顧客件数増加や法人向け情報通信事業の拡大に加え、建築設備不動産事業のM&A効果等により過去最高を更新
- ◎ 利益面は、顧客獲得費用の増加及びワークスタイル改革の環境整備費用があったものの、顧客件数増加に伴う月次課金件数増加等による増益や法人向け情報通信事業の増益により、概ね前年同期並み
- ◎ 一時的な特別損失を計上したことにより四半期純利益が前年同期比10億円の減益

(売上高・利益:百万円、1株当たり利益:円)

	当期実績 (2021.4.1~2021.9.30)	前年同期実績 (2020.4.1~2020.9.30)	前年同期比	
			増減額	増減率
売上高	96,060	89,836	+6,224	+6.9%
営業利益	5,223	5,452	△229	△4.2%
経常利益	5,284	5,499	△214	△3.9%
四半期純利益	2,281	3,279	△997	△30.4%
1株当たり純利益	17.42円	25.04円	△7.62円	△30.4%

営業利益 セグメント別前年同期比較

- ◎ エネルギー、CATV、アクアが顧客件数増加による増益を計上、法人向け情報通信も好調
- ◎ エネルギー、アクアがコストを掛けて前年を上回るペースで顧客獲得を推進
- ◎ ワークスタイル改革の環境整備費用を調整額に計上



※営業利益の増減数値は間接費用配賦前ベース

4

自己資本強化を背景に成長投資を展開

- ◎ 自己資本比率がさらに0.9ポイント向上
- ◎ 営業キャッシュフローの減少は、債権回収額の減少や法人税等納税額の増加によるもの
- ◎ 有利子負債/EBITDA倍率は1.4倍と、前期末の水準を維持

自己資本比率	41.6 %	➡	42.5 %
	2021年3月末		2021年9月末
有利子負債残高	421 億円	➡	452 億円
	2021年3月末		2021年9月末
営業キャッシュフロー	148 億円	➡	114 億円
	2020年9月期		2021年9月期
投資キャッシュフロー	△107 億円	➡	△90 億円
	2020年9月期		2021年9月期
フリーキャッシュフロー	41 億円	➡	24 億円
	2020年9月期		2021年9月期
有利子負債/EBITDA倍率	1.4 倍	➡	1.4 倍
	2021年3月期		2021年9月期

※2021年9月期の有利子負債/EBITDA倍率は年間見直しEBITDAIによる

5

通期の連結業績予想

- ◎ 2021年度は、2021年5月に公表した中期経営計画IP24で掲げた5つのキーメッセージ（①LNG戦略の推進、②TLCの進化、③DX戦略の本格化、④経営資源の最適配分、⑤SDGsに向けた取り組み強化）を実現していくための基盤作りの年度
- ◎ LPガス顧客獲得の強化やワークスタイル改革のための環境整備などの費用を織り込むものの、増益を継続

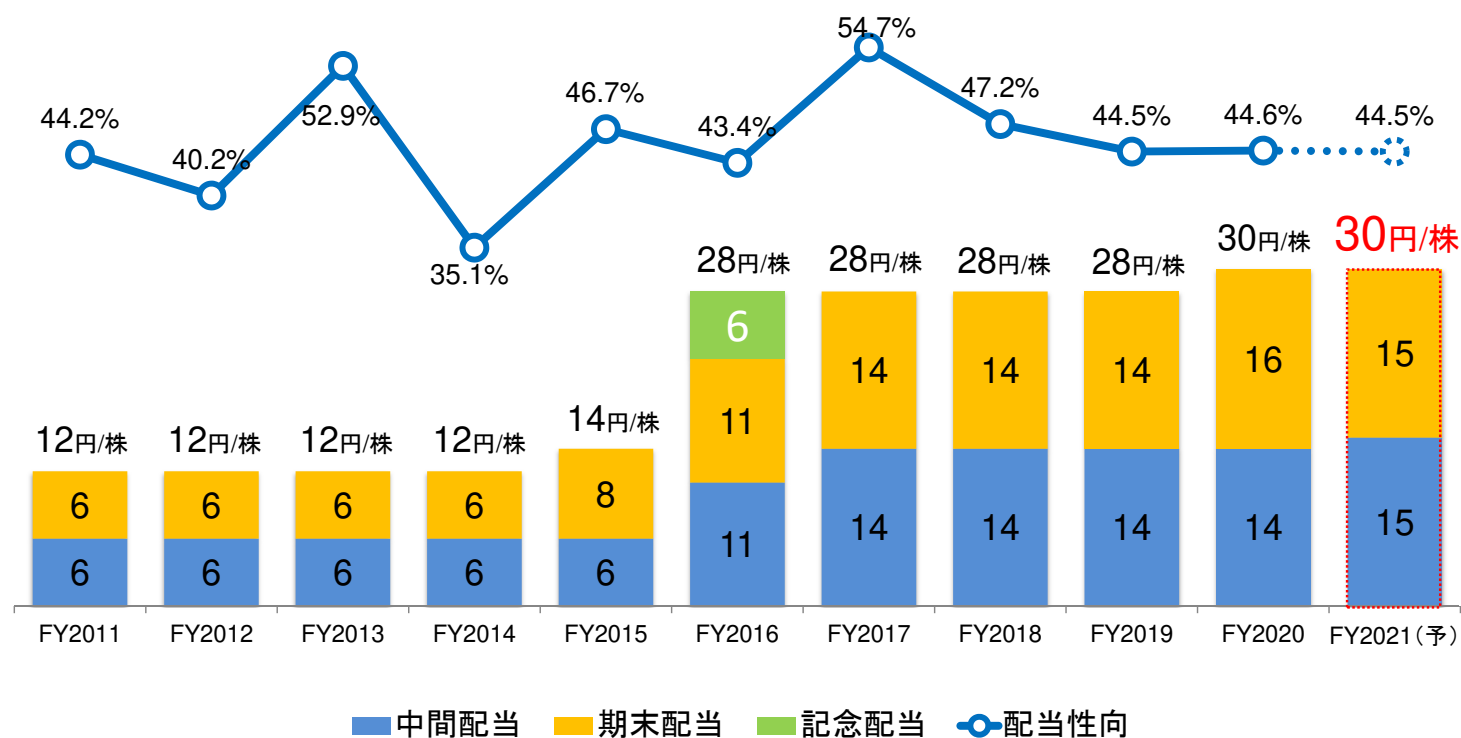
(単位:百万円)

	当期予想 (2021.4.1~2022.3.31)	前期実績 (2020.4.1~2021.3.31)	前期比	
			増減額	増減率
売上高	207,000	196,726	+10,274	+5.2%
営業利益	15,240	15,226	+14	+0.1%
経常利益	15,320	15,312	+8	+0.1%
当期純利益	8,830	8,815	+14	+0.2%
1株当たり純利益	67.42円	67.32円	+0.10円	+0.2%
期末顧客件数	3,195千件	3,099千件	+97千件	+3.1%

6

配当予想

- ◎ 2020年度に引き上げた年間30円/株をベースラインとし、2021年度は配当性向40~50%の範囲内での配当を計画
- ◎ 配当予想(2021年5月11日公表)に変更なし



7

Appendix

- (1)連結業績
- (2)セグメント別売上高
- (3)セグメント別営業利益
- (4)連結財務指標
- (5)連結キャッシュフロー
- (6)グループ顧客件数
- (7)事業別EBITDA

(1) 連結業績

(単位:百万円)

	2017年 2Q実績	2018年 2Q実績	2019年 2Q実績	2020年 2Q実績	2021年 2Q実績
売上高	84,911	88,840	93,015	89,836	96,060
営業利益	3,114	3,475	5,500	5,452	5,223
経常利益	3,143	3,580	5,608	5,499	5,284
四半期純利益	1,246	1,736	3,492	3,279	2,281
1株当たり純利益	9.76円	13.26円	26.67円	25.04円	17.42円

(2) セグメント別売上高

(単位:百万円)

	2017年 2Q実績	2018年 2Q実績	2019年 2Q実績	2020年 2Q実績	2021年 2Q実績
エネルギー	32,777	33,948	35,766	33,430	36,153
情報通信	24,906	25,154	25,911	25,131	25,302
CATV	13,607	15,135	15,593	16,490	16,081
建築設備不動産	8,349	8,987	9,736	9,074	12,361
アクア	3,055	3,490	3,752	3,880	3,913
その他	2,214	2,123	2,255	1,828	2,248
合計	84,911	88,840	93,015	89,836	96,060

10

(3) セグメント別営業利益

(単位:百万円)

	2017年 2Q実績	2018年 2Q実績	2019年 2Q実績	2020年 2Q実績	2021年 2Q実績
エネルギー	1,562	1,084	1,966	2,382	1,963
情報通信	1,541	1,608	2,269	2,036	2,405
CATV	1,769	2,330	2,539	2,633	2,957
建築設備不動産	388	554	843	621	738
アクア	135	291	400	446	186
その他・調整額	△2,282	△2,393	△2,519	△2,667	△3,027
合計	3,114	3,475	5,500	5,452	5,223

※数値は間接費用等配賦前ベース

11

(4) 連結財務指標

(単位:百万円)

	2017年 2Q実績	2018年 2Q実績	2019年 2Q実績	2020年 2Q実績	2021年 2Q実績
資産合計	160,467	164,920	165,616	167,687	177,855
負債合計	101,644	102,493	100,633	98,288	100,713
純資産合計	58,822	62,426	64,982	69,398	77,142
有利子負債残高	55,019	54,930	50,927	48,259	45,212
E B I T D A	10,764	10,892	13,116	13,350	13,193
自己資本比率	36.0 %	37.1 %	38.4 %	40.5 %	42.5 %

12

(5) 連結キャッシュフロー

(単位:百万円)

	2017年 2Q実績	2018年 2Q実績	2019年 2Q実績	2020年 2Q実績	2021年 2Q実績
営業活動による キャッシュフロー	7,888	7,193	10,706	14,805	11,382
投資活動による キャッシュフロー	△6,931	△6,964	△6,859	△10,696	△8,997
フリー キャッシュフロー	957	229	3,846	4,109	2,384
財務活動による キャッシュフロー	△1,427	58	△3,659	△4,048	△1,680

13

(6) グループ顧客件数

(単位:千件)

		2017年 2Q実績	2018年 2Q実績	2019年 2Q実績	2020年 2Q実績	2021年 2Q実績
ガス(LP・都市ガス)		648	670	696	728	764
情報 通信	従来型ISP等	492	440	403	379	386
	光コラボ	315	328	324	332	339
	LIBMO	13	36	43	51	54
	小計	819	804	770	762	779
CATV		995	1,046	1,076	1,179	1,214
アクア		141	156	159	161	165
モバイル		231	223	215	209	198
セキュリティ		17	17	16	16	16
合計		2,827	2,893	2,918	3,042	3,125

※千件未満四捨五入。ISPとCATVキャリアプランで通信サービスが重複、合計値からは除外。

※情報通信(従来型ISP等)の当期には、ISP付加サービスの契約を含む。

14

(7) 事業別EBITDA

(単位:百万円)

		2017年 2Q実績	2018年 2Q実績	2019年 2Q実績	2020年 2Q実績	2021年 2Q実績
エネルギー		3,866	3,427	4,355	4,699	4,348
情報通信	個人向け	2,846	2,936	3,774	662	867
	法人向け				3,018	3,174
CATV		4,898	5,230	5,372	5,627	5,804
建築設備不動産		726	894	1,192	1,001	1,224
アクア		420	552	697	758	531
EBITDA(全体)		10,764	10,892	13,116	13,350	13,193

※EBITDA=営業利益+減価償却費(営業利益は間接費用等配賦前)

※情報通信については、前期分より個人向けと法人向けに区分しております。それ以前は情報通信全体の数値を表示しております。

15

本資料で記述されている業績予想並びに将来予測は、現時点で入手可能な情報に基づき当社が判断した予想であり、潜在的なリスクや不確実性が含まれています。そのため、様々な要因の変化により、実際の業績は記述されている将来見通しとは大きく異なる結果となる可能性があることをご承知おき下さい。

金額は百万円未満切り捨て、それ以外を四捨五入で表示しております。

本資料に関するお問い合わせは下記までお願い致します。

株式会社TOKAIホールディングス IR室

〒105-0022 東京都港区海岸1-9-1 浜離宮インターシティ11F

TEL: (03)5404-2891

FAX: (03)5404-2786

<https://www.tokaiholdings.co.jp>

e-mail: hd-info@tokaigroup.co.jp

うれしいをつなぐ。ひろげる。

